

平成22年第1回(3月)
粕屋町議会定例会
一般質問通告一覧表

通告順	議員氏名
1	田川正治
2	福永善之
3	川口 學
4	本田芳枝
5	小池弘基
6	久我純治
7	山脇秀隆

通告順 NO. 1 質問者 3番 田川正治

質問事項	質問の要旨	質問の相手
役場の機構改革について	行政の機構改革や電算化は、町民の立場にたつての改革か問う。	町長
大川保育所の建替えについて	老朽化した大川保育所の建替えは町立保育所を存続させる立場で行うべきと思うが、見解を問う。	町長
2010年度予算編成について	2010年度予算編成は町民の暮らしと経営、教育と福祉向上を重視して行うべきと考えるがどうか問う。	町長

通告順 NO. 2 質問者 1番 福永善之

質問事項	質問の要旨	質問の相手
町営住宅について	<p>「粕屋町営住宅管理条例」には家賃を3ヶ月以上滞納すれば住居の明け渡しを請求できる、とある。滞納金が発生しているが、何故ですか。</p>	町長
国民健康保険特別会計について	<p>保険者である粕屋町は、赤字要因を分析し、①被保険者に対して②医療機関に対して、解決策を示す必要があると思うが、どう考えておられるか。</p>	町長
公務員（職員）の地域手当について	<p>例規の中で、「地域手当の支給割合に関する規則」では、平成21年4月より3.7%とうたっている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同年9月までの半年間の上乗せ分（0.7%）の支給額はどのくらいですか。 ・ 平成21年度の地方交付税は11億4千万円を予算計上してありますが、支給率を上乗せしたことにより国からのペナルティー（減額措置）はありましたか。あった場合の金額はどのくらいですか。 	町長
高齢者運転免許更新バス送迎事業について	<p>事業には、人件費（運転手+免許センター案内サポート）・燃料費・高速道路料金・車両事故保険代・車両使用料が発生する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受益者負担について粕屋町の考えは如何ですか。 	町長
不納欠損について	<p>町民は税金を納める義務がある。一方、行政は税金の執行者として、その税金をどのように使い、効果はどうだったのか、を町民に報告し町民に行政を評価してもらう必要があると思う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不納欠損した事実は、粕屋町のホームページでは確認できません。不納欠損の公表の有無について粕屋町の考えは如何ですか。 	町長
防災・防火態勢について	<p>平成21年度は消防費として約3億9,300万円を予算計上しており、町民一人当たりの税負担は約9,600円です。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 粕屋町の一般会計に占める消防費の支出割合を今後どの程度で考えておられますか。 (平成20年度の同割合は、約3.8%) ・ 常備消防が整備されている今日、消防団はどうあるべきでしょうか。地形的なこと、団員獲得や定員充足に苦慮されていること等、団員の負担軽減及び団員が活動しやすい態勢の確立として、分団の再編も視野に入れたらと考えます、粕屋町の考えは如何ですか。 	町長

通告順 NO. 3 質問者15番 川 口 學

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	質問の相手
子育て支援の強化について	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの医療費無料化の年齢引き上げについて 	町 長
中小零細業者の営業とくらしを守るために	<p>小規模工事事業者登録制度の以下の改善について。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・申請書の簡素化について ・請負金額の引上げについて ・発注業者が採算のとれる単価（労務）の保障について ・登録窓口の担当課と発注する各課との連携体制の確立について 	町 長 (課 長)
学校教育環境の整備について	小中学校の冷房設備の促進について。	教育長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
退職前の不適切昇給について	<p>1月3日の読売新聞の第1面に「不適切昇給で退職金加算」という記事が掲載されました。国・都道府県は既に廃止されていますが、全国の市区町村の2割に近い224自治体が早期勸奨退職する職員を不適切に特別昇給させていたとのこと。福岡県には11自治体があり、なんと粕屋町がそれに含まれていたことが総務省の調べでわかったのです。</p> <p>早期退職者には別に退職金の割り増し制度があり二重の加算ではないかという指摘がありました。</p> <p>経過説明と今後の対応を問う。</p>	町 長
社団法人福岡県福祉協会への予算配分について	<p>地方公務員の職員の福利厚生事業は共済組合からの支給があり、それ以上のものを町民の税金を使って行なう必要があるのでしょうか。私が議員になった平成17年度には650万円、21年度は380万円の予算配分です。協会加盟の現在の団体は市が18、町村21、一部組合22、退職者の会1の62団体です。</p> <p>県の職員の関係は国の指導もあって解散しています。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 負担金の流れ、内容の説明と今後の対応は 2. 20年度福祉協会の決算報告で一般会計の医療費への補助は0円ですが、Ⅱの医療福祉事業会計に福祉援助金30,186,600円、医療援助金143,109,900円という記載があります。内容についての説明を 	町 長
粕屋町職員互助会という任意団体について	<p>粕屋町に町職員の親睦をはかるために粕屋町互助会という組織があり、平成17年度は720万円、平成21年度は460万円の補助金を出しています。おもに職員のレクリエーションなどに使われていますが、実はその中に不可解な項目があります。</p> <p>町の補助金と会員の会費収入合わせて1,050万円の中から県の福祉協会に320万円負担金として出しています。上記の福祉協会に町は380万円出しながら、職員側も補助の中から320万円出しているのです。</p> <p>平成21年度で計700万円の公費が福祉協会に動き、それが各個人事業給付となり、結婚、出産、還暦の祝のほか、ひいては退職者の医療費援助金となっているのです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 親睦をはかるためのものが個人給付事業にまで発展していることを、補助金を出す側としてはどう精査しているのか 2. 互助会への補助を今後どうするのか、単なるレクリエーション等の事業にするのか、従来どおり福祉協会への負担金の出費もできる額にするのか 	総務課長

<p>学校給食への異物混入について</p>	<p>1月13日の献立は七草粥でした。ところがその時に使われた粕屋町産のかつお菜にアブラムシが付着していたようです。それを食べた子どもは、ごま和えのお浸しのようなものが入っていたと母親に告げています。</p> <p>昨年10月、11月にも似たようなことがあったと聞いていますが、安全が第一の給食に不安を感じる保護者が多いようです。</p> <p>その間の経過説明と今後の対策について問う。</p>	<p>教育長</p>
-----------------------	--	------------

通告順 NO. 5 質問者 2番 小池 弘 基

質問事項	質問の要旨	質問の相手
中央小学校における教室数の改善について	中央小学校施設（教室）の現状と今後の対策を問う。 （23年度には教室が不足の見込み）	町 長
バイオマス・タウン構想について	<ol style="list-style-type: none"> 1. 環境省が進めているバイオマス（生物資源）エネルギーの有効利用の推進に対し本町の考えを問う 2. 本町で行っている可燃ごみの再分類の考えを問う （生ごみとその他に分ける） 3. 新しく始まるエネルギー利用の検討委員会の設置の考えを問う 	町 長 町 長 町 長
給食センターの労働環境について	空調設備の充実に対する現状と対策について問う。	町 長

質問事項	質問の要旨	質問の相手
<p>介護老人保健施設及び介護老人福祉施設が現在のもので足りるのか</p>	<p>高齢化社会における介護保健整備は身近なインフラ整備が必要と思うが、計画について。</p>	<p>町長</p>
<p>認可外保育所にも助成を</p>	<p>認可保育所と認可外保育所では補助金のあり方が違う。認可保育所には国・県・町の補助があるが、認可外保育所には少ない。同じ町内の子どもでありながら差が大きいと思うが。</p>	<p>町長</p>

質問事項	質問の要旨	質問の相手
平成22年度予算編成について	<p>国では、民主党政権による初めての予算審議が行なわれています。「コンクリートから人へ」をテーマに地方への予算が配分される予定ですが、粕屋町でも平成22年度の予算が今議会で審議されます。</p> <p>我が町における新年度の課題は、大池公園整備や扇橋から広田の交差点までの道路建設、大川保育所の建て替え、そして中央小学校の教室不足や学童施設の問題等、箱ものに関するものが多く、国からの補助事業としてどれだけの補助を受け取れるのか不安です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 新年度の予算における重点配分は、どこに力を入れて編成しているのか。 2. 予定されている阿恵大池公園整備や広田までの道路建設などは、実施されるのか。 3. 国、県に対する補助金の申請については、どれくらいの時間の経過がしているのか。現状を聞く。 	町長
学校教育施設（教室）整備について	<p>平成22年度の入学予定者は、卒業者を大きく上回っており、また、支援学級の児童生徒も増えているのが現状です。このままでは、学校によっては、教室の不足が考えられます。中央小の場合97名が卒業し、148名が入学の予定です。支援学級においても5名の増加という事です。教室の不足は喫緊の課題です。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 平成23年度の入学数によっては、教室不足が考えられます。その対応を聞く。 2. 対応策として中央幼稚園の移設が話しに出っていますが、学童施設についても課題があるようです。フォーラム駐車場に移設または建設の考えはないか。 	町長 教育長